

船橋非常通信連絡会ニュース

☆ オンエア・ミーティング 432.76 MHz 混信なら down QSY

第67号

毎土曜 22:00～ 毎日曜 10:00～ 毎第2 第4 日曜 144.76 MHz

2014 October

☆ ロールコール 432.76 MHz 毎月第1 日曜 10:00～

J J 1 YNA HP <http://www.jarl.com/jilyna/>

FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE-Net/FARE

平成26年度 船橋市総合防災訓練報告

8月3日午前9時から飯山満公民館で総合防災訓練の説明会を実施し、参加局は20局で危機管理課からは小林主査、武井主事の両名が参加されました。

当日は参加者の自己紹介の後で説明会を行いました。連絡会としては従来通りに地区統制局と、各避難所との通信、本部統制局と避難所（今回は南部地区が対象）を併用して実施する事になりました。

本年度からは改定した『災害通信マニュアル2014』を防災訓練で使用するために、改定にご尽力いただいたJF1XPH・矢野さんから説明していただき、その後に質疑応答をしました。

8月31日の防災訓練当日は、本部統制局、各地区統制局、各避難所で通信訓練を行いました。
参加局27局（順不同）

JA1WHD、JF1XPH、7L2NWB、JA2SWH、JA7THE、JA0EDI、
JG1DVY、7N3SHX、JA1TRM、JA6AZE、JH1MQC、JH1GEN、
7L3UQW、7M1FDP、7N4DTR、JA1OEV、JH1RFU、JI1NAL、
JK1EKU、JP1EOI、JS1IWA、JS1GXN、JO1GLR、7L3QNB、
JA1VFL、JA1XQC、JH1APY、

訓練終了後に飯山満公民館で午後1時30分から反省会を行いました。参加局は16局でした。

反省会では、①本部統制局の電源トラブルで立ち上げが遅れたこと ②電文が長くて書き取れない
③消防団員が連絡会の存在を知らず対応に困ったなどの意見が出ました。

後日、危機管理課の担当者に連絡会の活動を周知してもらえるように依頼しています。

また、電源トラブルについては充電器とバッテリーの不具合を確認したので、復旧してもらうように依頼しました。

行事担当 JH1MQC／高城

■ 本部統制局 船橋市消防指令センター 担当 JF1XPH 矢野/JA1WHD 稲村

8月31日 9時00分からの総合防災訓練にそなえ、8時30分の通信確立を目指しその時間の少し前に消防指令センターにJF1XPH 矢野さんが到着するも、消防指令センターの鍵が開いておらず消防職員さんに開けて頂いての入館であった。

通信確立へ向けて無線機の確認を行おうとすると、24時間緊急体制で待機している無線機の電源投入ができず立ち上がらない状態が判明！

そこへJA1WHD 稲村が到着して電源の確認を行い、バッテリーやトリクル充電器の故障と判断、急遽AC

電源の調達を行うことにし、JF1XPH 矢野さんにハンディ機で本部統制局の不調連絡をお願いした後から、JA1WHD 稲村は自宅へAC電源を取りに戻る事となった。

AC電源が消防センター1Fのエレベーター前に到着した瞬間。

9時00分に携帯電話のエリアメールで「【訓練】避難準備情報（船橋市）」が警報音とともに入り、訓練が開始されたことを告げてきた。

訓練が開始され非常通信の開始時間が迫る。大慌てで本部統制局に戻りバッテリーを取り外しAC電源に入れ替えを行い、無線機を立ち上げる事ができたのが9時12分であった。が！電文の用意も通信表の用意も無い緊急事態となり、ハード的にはなんとか準備ができたがソフト的には全くの不意打ち状態での訓練開始となってしまう、この後もかなりの影響を与えてしまい、地区統制局に迷惑をかけてしまう事態になりました。

9時12分 何も無い状態で訓練電文第1報を発信し、待機時間でバッテリーやトリクル充電器の確認を行うもバッテリー電圧は数10mVしかなく完全放電状態であり、充電器も逆流で破損しているものと判断し完全に取り外した。

また、設備のヘッドホンを探し始めたが、部屋の中が倉庫状態になっており、空き箱のみしか見つからなかった。

この時間帯で舞い上がっていた心の準備が整い、通信票・通信文の用意ができ第2報の発信のときは冷静さを取り戻すことができ、第1報の返信の纏めもこの時間帯で実施したのが本当のことである。

本部統制局にアクシデントがあり、待ち時間が発生したため各局が自主的に各避難所との連絡を取り合っていたことに感謝するとともに、閉局の確認が遅くなってしまったため閉局確認の時にはすでに退去された所も見受けられたことに対し反省しきりです。

本部設備にアクシデントがあったとは言え、各局にご迷惑をおかけしたことをお詫びするとともに、経験のあるJF1XPH 矢野さんの対応に感謝申し上げます。また、各局のお陰を持ちまして何とか訓練を終えることが出来ました事を重ねて感謝申し上げます。

本部統制局は、各地区本部や南部避難所他のハンディ機と通信することが使命となることを踏まえるとハード的に現在の設備が常に利用できることが大前提であり、今まで以上に設備の維持管理が必要であることを実感しました。

年に何回かの設備状況確認のための運用を非常通信連絡会の業務に加える事も必要なのではないかと思っています。また消防指令センターは市の非常電源に接続されていることもあり、AC電源の用意と最悪の場合を想定しハンディ機が使えるようアンテナの変換コネクタを用意すべきと感じた結果となりました。

【訓練】避難準備情報（船橋市）

2014/08/31 09:00

【これは訓練です】こちらは船橋市です。9時00分強い地震を観測しました。**【これは訓練です】**身を守る安全行動をとるとともに、この地震に伴う火災等の二次災害の危険性があることから、近くの広域避難場所等に避難する準備をしてください。**【訓練：実際に避難の必要はありません】**（船橋市 市長公室 危機管理課）

■ 東部地区統制局 東消防署 担当 JS1GXN 井手/ JS1IWA 吉野

JS1GXN, JS1IWA 共々、非常時を想定してリュックに収まる程度の機材をバイクと自転車利用で持ち込みました。初めに署長の斉藤様にご挨拶してから屋上に無線局を設置しました。

機材は、非常時を想定してコンパクトであり、短時間で設置可能なものを持ち込みましたので 15 分程度で開局準備は完了しました。

アンテナの設置は、GXN は空調機の屋外ユニットの上にマグネット基台アンテナを設置。

IWA は写真用三脚の上にモービル用ホイップと予備用として小型のホイップアンテナを用意しました。

簡単なアンテナですが、高さで見晴らしが良いので電波の飛びは good です。

電源は、トランシーバの内蔵電池と IWA 自作のリチウムイオン電池パックです。写真のテーブル上に白く見えるのが電池パック、その影に FT-817 があります。FT-817 は毎回、訓練用として持ち込んでいますが、消費電流が多いので今回も予備電池と切り替えました。



訓練を通じて解ったことですが、写真のような屋上運用の場合は、ハンディリグ使用で送信 POWER は 2W あれば実用上問題なく使える(避難所、本部統制局共々)ようです。

通信訓練に関しては、避難所配置局が 8 局、場所数は 6 箇所と東部地区は毎回多いので通信文書を流すにも、各局の準備完了を確認してから送信しています。

避難所の都合で、すぐに全員集合にならない場面もありましたので、その場合は別途、個別に送信するなどした関係で、情報の取りまとめに時間を要することもありました。

また、通信文書の記録に関しては、当日は、私が右手を痛めており、ほとんど井手さんに記録してもらったので助かりました。

それと、書き込む用紙が多いので、どこまで書いたのか、どこが未だなのか直ぐに解らず混乱する場面もありました。

反省会の後から気がついたことですが、通信表は地区統制局専用のものを用意して、紙上半分が受信部、下半分が取り纏め表として、A4 一枚にしてもらおうと助かります。

局数が増えると用紙が増えて、混乱する要素が増し、効率が悪くなります。



■ 中部地区統制局 高根東小学校 担当 JA6AZE 説田

8月31日、恒例の船橋市総合防災訓練に参加。

今回は中部地区の会員が少なく、地区統制局に配置できなかったのも、高根東小の私 JA6AZE が地区統制局を兼ねて運用。

設備として、到着後にすぐ幟旗を掲示。

続いて、車のタイヤ・ベースにダイヤモンドの X5000 を設置。モービル機 FT-7900 に接続して本部統制局との連絡用として使用。

(後刻、地区内用として 430MH に変更。)

さらに、車の屋根にハンディ機を乗せ 2 台のトランシーバで運用。

9 時少し前に本部を呼ぶが応答なし。

異常事態の発生を考え携帯電話で確認すると本部のバッテリーが動かないとの事。

JA1WHD 稲村さんが自宅から安定化電源を持って来るとの事。

しばらく待機。地区内の各局を呼び、御滝中の JH1GEN 高間さん等とレポート交換。

9 時少し過ぎに本部統制局開局。第 1 報受信。ハンディ機では本部に届かないので送信はモービル機で行い、受信はハンディ機という危ない橋を渡る芸当で乗り切る事に成功。

携帯電話に入る筈の「シェイクアウト訓練」の情報は高根東小の AU 携帯には入らず「オヤオヤ」といながら地区統制局業務を実施。

最初に幟旗を立てた効果か、校内から高根東小の班長が車まで訪ねて来られ、挨拶。

無線担当も協力的で、こちらから行かなくても通信表を届けてくれ、運用はスムーズに進んだ。

高根東小という無線的には良くないロケーションも、数回の運用で地区内の各校と比較的にコンタクト出来る位置が判っていたので、アンテナを立てた場所も良かったのか、各避難所との交信も避難所各局の工夫もあり、何とかつながり、連絡体制は確保できた。

体調の優れない中、参加して下さった、JH1GEN 高間さん他各局にお礼申し上げます。

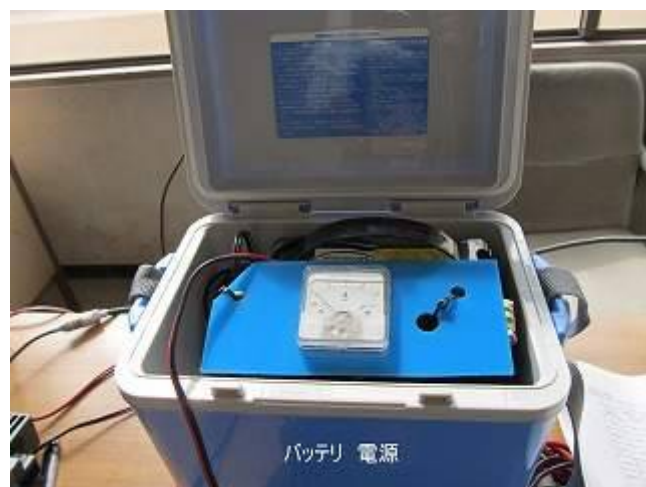
来年は、会員各局の参加をお願いいたします。

後日、危機管理課を訪問し、YNA は駆けつけて、電源スイッチを入れればすぐに立ち上がれる様になっていなければ「連絡会」の機能は発揮出来ない事を再度確認。

電源の修理・交換とリグの機の整理を依頼してきました。



北部地区統制局の運用状況 三味消防署 7L3QNB 磯部 / JA1XQC 岩橋



**塚田小学校 運用状況
JA7THE 遠藤**

**西部地区統制局 行田消防署の訓練模様
7L2NWB 吹上 / JA2SWH 佐竹**



2014 年度 移動通信訓練の御案内

【実施期日、時間】

2014 年 10 月 18 日(土) 09 : 00 ～ 16 : 00 県立行田公園（東側） 船橋市行田 2 丁目 5 番 1 号

※ 霧雨程度なら決行しますが、公園使用許可の関係があり、小雨以上の場合は延期でなく中止します。

※ （中止の場合 別日程／別場所での再度一から企画し直します。）

【実施目的】

- 1) 会員のアマチュア無線技能の向上
- 2) 災害時に求められる簡潔な通信方法の習熟
- 3) 大規模災害時の広域および長時間通信の習熟
- 4) 災害時の指定広域避難所である県立行田公園のロケーション確認と電波伝播状況等を確認すると共に、災害時の船橋市の MCA 無線バックアップの参考に資するものとする
- 5) 船橋市の非常通信をアピールできる交信証明書 (QSL カード) を発行する
- 6) 会員間の親睦(公園施設が利用できる場合はバーベキュー、予約がとれない場合は持込み食材／飲料を利用。火気の使用は禁止されているので料理／調理は実施しない)

【参加会費】 大人 2,000 円 中学生以下 1,000 円 ※ 寄付、お志のたぐいは大歓迎です。

※ 参加時間の長短にかかわらず、また、飲食の有無にかかわらず、訓練現場の来局者全員に会費の納入をお願いさせていただきます。

※ 参加表明をしていたにもかかわらず、正当な理由なく当日ドタキャンされた場合でも会費の納入をしていただき、上記の金額も含めてクラブ会計へ余剰金／寄付金として取り扱わせていただきます。

【参加申し込み】 参加をされる局は、あらかじめ下記で参加登録をして下さい。

<http://kan.ji.kodama.com/note.aspx?ac=wu90urc8fdzcrh0i> 〆切日：2014 年 10 月 12 日（日）24:00

※飛び入りの参加はある程度歓迎しますが、準備の都合がありますのでできるだけ事前にご登録をお願いします。

【実施計画】

実施計画は、行田公園を管理する管理事務所から許可された利用範囲とし、限られた条件内での移動運用訓練を行うものとする。

【実施概要】

●訓練本部設置

- ・簡易テーブル／椅子を持ち込み設置する。
- ・非常通信時の電源利用を想定し、カセットガスボンベ式発電機を持ち込み使用する。

●無線運用

- ・上記訓練本部に船橋市アマチュア無線クラブ (JJ1YNA) 及び各自に免許された移動局を設置し、市内のみならず市外、県外など広域を意識した通信訓練を行う。
- ・船橋市アマチュア無線クラブ局 (JJ1YNA) 運用者はクラブ局名簿に登録されたアマチュア無線免許所持者に限定する。

●アンテナ設置

- ・無線運用に必要なアンテナを、基部ベース上に設置したポール（最長 6m）に設置する。
- ・アンテナポールは 1 本とし、UHF 用 15 エレスタックおよび HF 用 V 型ダイポールを取り付ける。
- ・アンテナポールはクレモナロープ等を使い、3 方向に支線を張り安定させる。
- ・公園内の人工創作物／自然を破壊、損傷させないよう厳重に配慮する。

●懇親会食

- ・お弁当／飲み物等、および飲食に必要な紙皿／コップ／箸等は会費から購入して幹事側で準備しますが、その他参加者から持ち込み、寄付金は大いに歓迎します。

●運用スケジュール

09:00	集合
09:00~10:00	本部／アンテナ設置
10:00~15:00	運用 (12:00~13:00 昼食を兼ねた会食)
15:00	運用終了／撤収開始
16:00	解散
17:00	撤去完了（車の退出完了）



※公園の駐車場は数に限りがありますし、

週末は 09:00 の駐車場 Open 後すぐに満車となる可能性が高いですので、車で来られる人は早めに行動して下さい。

《公園駐車場》（東駐車場、西駐車場）

午前 9 時～午後 5 時まで利用出来ます。 料金は無料で、駐車台数は、東側 34 台、西側 13 台です。

《ふなっこ畑駐車場》

ふなっこ畑のお客様用の駐車場でこちらは夜間に閉鎖されることもなく、駐車台数も適度に余裕があります。駐車券管理や、お買い物レシートの提示等不要で無料で駐車できますが、紳士協定としてふなっこ畑でのお買い物をくれぐれも忘れずにお願いします。

●その他

- ・運用場所に「船橋市アマチュア無線非常通信連絡会」「船橋市アマチュア無線クラブ」の垂れ幕掲示、「非常通信訓練中」の幟旗の表示を行い、公園来訪者に船橋市アマチュア無線非常通信連絡会の存在および船橋市の非常通信に取り組む活動のアピールを行う。

【準備機材等】

- ◆ 無線機：オールモード無線機(3.5～430MHz 帯)は、各自で持込み下さい。
超短波帯 FM 無線機(430MHz 帯)は、本部統制局の機材を持ち出し予定。
アンテナ：短波帯 V ダイポールアンテナ（7/21MHz）と極超短波帯八木スタックアンテナ（430MHz 15 エレスタック）また、その他各自が実験／運用に使うアンテナを持込下さい。
- ◆ 発電機：HONDA エネポ(900W)
- ◆ その他：電鍵、ヘッドホン、ログ帳などは、皆さんが普段使い慣れたものを持込み下さい。

チーム7043 東日本大震災復興祈念非常通信のためのロールコール参加記

JA6AZE 説田

元千葉県支部長の JL1HHN 安田さんから電話で「非常通信のためのロールコール」が有るのでと協力依頼があり、連絡会の活動目的と併せ日程的にも空いていたので協力する事にしました。

内容を聞いてみると「144SSB」の関東でのキー局をお願いしたいとの事、一旦は辞退しましたが、関西の JH3DMQ 水谷さんからも電話で熱心に依頼を受け、何事も経験と思い協力する事にしました。

9月7日のロールコール当日、事前に 0AM などをお願いをしていた事も有り、クラブ員各局からもコールをいただき、11時から12時の1時間で10局、少し遅れて+3局と交信。計13局と交信出来ました。横浜、小金井、蕨などからもコールされ他のバンド、モードと比較しても数的には見劣りのしない結果でした。

チーム7043は関西を主体としたグループで、いざと云う時に HF で全国的に非常通信に役立とうとしているグループでJARLや大阪市役所などもバックアップしている模様なので、今後もお付き合いしても良いグループかと思います。

次回は来年3月頃に実施する予定との事。会員各局もご協力よろしく願いいたします。

事務局からのお知らせ

■ 免許状の更新等について (平成26年9月11日現在)

免許の有効期限が切れている局

・JA2SWH 佐竹 様

更新済みですが、写しが未提出の方

・JN1MSM 成島 様 ・JA1VFL 酒井 様

半年以内に有効期限が切れる局

・JG1GYF 坂入 様

免許の確認ができない局 (総務省のホームページで免許の確認が出来ない方)

・7M4NBV 渡辺 様

○免許の更新について忘れずに手続きをお願いいたします。

また、局免許を更新された際は、新免許状の写しを事務局宛てに必ず送付してください。

写しをもって更新の確認といたします。

■ 会員の増減

JN1NPD 小嶋 潤様 転居のため退会されました。(6月末日にて)

事務局担当：危機管理課 武井

編集後記

ボストン美術館に行ってきました。と言ってもマサチューセッツ州ではなく@上野の森美術館です。

日本が世界に誇る葛飾北斎の魅力に、世界屈指の日本美術コレクションで知られる米国ボストン美術館の作品から迫る展覧会です。浮世絵は版画ですが、実物を見ますと実に精巧に仕上がっています。

この作品を鑑賞するには拡大鏡がないと解りません。近寄って見ますと、樹木の細かい模様とかを精細に版画で切り込む当時の技法はどのようにしたのか? 普通の彫刻刀か、特別に仕上げた細かいものか?

1mm以下を忠実に再現、しかも木彫り、和紙に多色刷りです。プリントゴッコでも位置あわせが難しいのに一枚、一枚、版下を掘り込み、和紙に刷り込んで深みのある色彩を表現しています。

(色分けの区分数だけ、版下を作りこんで、寸分の狂いもなく、一枚の和紙に刷り込むのです)

写真のない時代に、クオリティの高い作品を作る北斎の才能に圧倒されました。

この展示会は、11月9日まで開催されています。

発行 船橋市アマチュア無線非常通信連絡会 船橋市アマチュア無線クラブ 担当 JS1IWA